

営業員の「早期帰宅・効率アップ」を実現

大塚商会では営業員を対象にした「早期帰宅・営業効率 UP プロジェクト」(以下、SKP)に着手。担当者の要望をヒアリングした結果、「業務プロセスの改善」と「業務効率の向上」が課題となり、後者を実現するために導入されたのがモバイルだった。

モバイルの利用により、営業担当者は

外出先からイントラネット内の社内情報にアクセス可能となり、作業効率は向上。

「移動時に商談結果を報告をしたり業務日報を書き込むなど、さまざまな作業を進めることが可能になりました」とのことだ。

今回用意されたWindows Mobile 端末

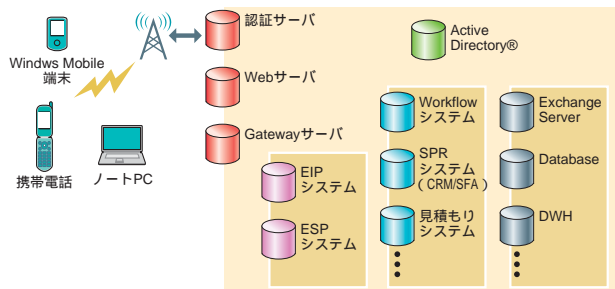
については、セキュリティ面でのメリットが大きいという。万が一のときに会社のサーバからデータを消去するリモートワイプ機能やパスワード認証に決められた回数失敗すると自

動的にデータを消去できる機能などはノート PCにはない特徴である。逆に言えば、セキュリティ面での強化があったからこそ、社内情報をモバイルで利用する体制を構築できたことになる。また、携帯電話のように機種やキャリアの違いに応じてシステムを作りこむ必要がなく、システム構築の負荷が軽減された。

現場からは、画面の大きさやパソコンとの操作方法や機能が似ている点に、評価が高いという。

今後は、自社におけるモバイル活用のノウハウをお客様への提案にも活かしていきたいとのことだ。

モバイルシステム概念図



Profile

株式会社大塚商会
<http://www.otsuka-shokai.co.jp/>

所在地

東京都千代田区飯田橋
 2-18-4

事業内容

システムインテグレーション事業 / コンピュータおよび関連機器の販売、ソフトウェア開発など